

千葉市立千葉高等学校

令和3年度 一般入学者選抜 本検査

小論文

問題用紙

(注意事項)

- 1 始めの指示があるまでは、開いてはいけません。
- 2 始めに、解答用紙に受検番号と氏名を記入しなさい。
- 3 答えは、全て解答用紙に書きなさい。
- 4 題名は必要ありません。本文のみを横書きで書きなさい。
- 5 各段落の書き始めは、行頭を1マスあけ、段落を区別しなさい。
- 6 句読点、記号（かぎかっこ等）は、1字として数えます。
- 7 数字やアルファベット等の表記は、次の例を参考にしなさい。

例) 20cm 1,000 万人 23.7℃ GPS CD-RW

20	cm	1,000	万	人	23	.	7	℃	GPS	CD	-	RW
----	----	-------	---	---	----	---	---	---	-----	----	---	----

- 8 検査開始後に、印刷のはっきりしないところや、ページが抜けているところがあれば、手を挙げなさい。
- 9 解答用紙だけ提出し、問題用紙は持ち帰りなさい。

近年、地震や風水害等による大規模な自然災害が社会問題となっている。千葉市でも、令和元年9月の台風15号の影響により、建物被害や倒木等が多数発生し、市民生活や産業活動の多方面に大きな被害が生じた。また、これらの自然災害により、停電の長期化や断水・通信障害など、ライフラインが寸断され、避難生活を強いられることが増えている。

こうした災害時における情報収集のあり方について、以下の資料1～3をもとにあなたの考えを述べなさい。ただし、解答にあたっては、次のア～オの指示に従って書きなさい。

ア 3段落構成とする。

イ 災害発生時の情報収集について、東日本大震災（平成23年）と熊本地震（平成28年）を比較してどのような特徴がみられるか。第1段落に資料1から読み取れることがらを書きなさい。

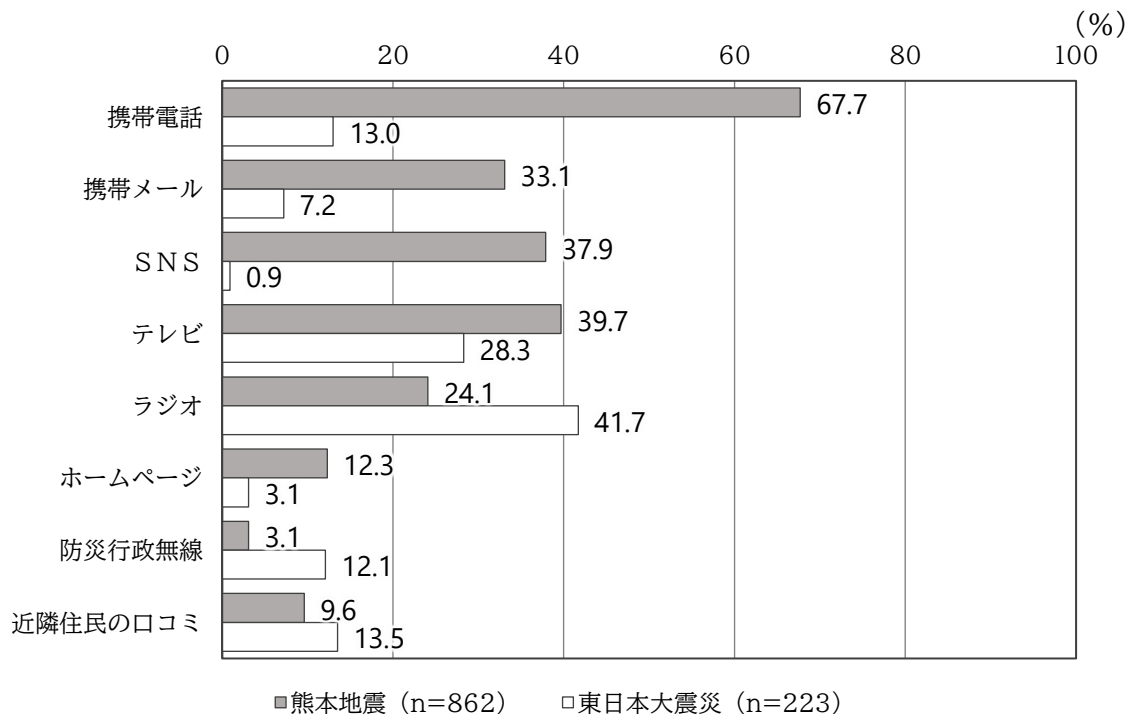
ウ 災害時における情報収集について、どのような課題や問題点が考えられるか。資料2及び資料3をふまえて、第2段落に書きなさい。

エ 第2段落で示した課題や問題点を改善・解決するためには、どのような取組が必要か。第3段落に書きなさい。

オ 字数は、改行に伴う空きマスを含めて500字以上600字以内とする。

資料1 災害発生時に情報収集に利用した手段（東日本大震災と熊本地震との比較）

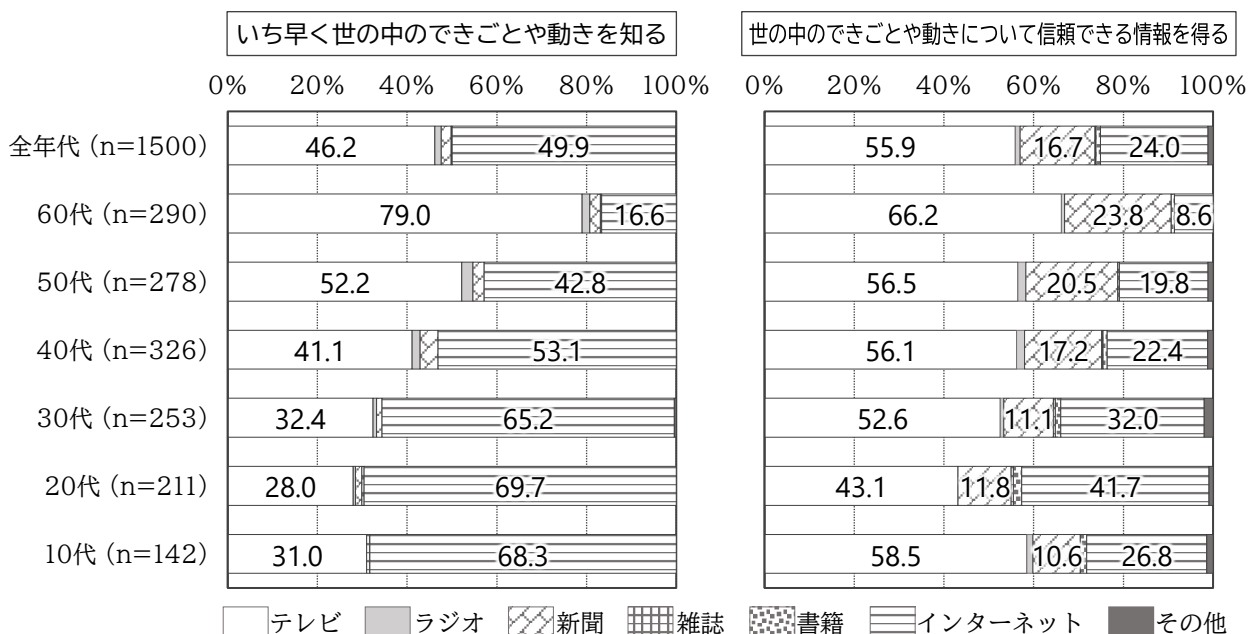
※ 地震発生時に情報を収集した手段として、利用した手段を回答したもの（複数回答）。
n=862、n=223は、それぞれ862人、223人の回答があったことを意味する（資料2も同様）。



出典：総務省「熊本地震におけるICT利活用状況に関する調査」（平成28年）より作成

資料2 目的別利用メディア（最も利用するメディア）

※ それぞれの目的について、「テレビ」、「ラジオ」、「新聞」、「雑誌」、「書籍」、「インターネット」及び「その他」の七つのメディアのうちどれを最も利用しているか、一つだけ選択して回答された結果。



出典：総務省「令和元年度 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査」（令和2年）より作成

資料3 災害時に拡散したデマの例

平成23年3月 東日本大震災	「石油コンビナートのガスタンクが炎上し、有害物質が雨とともに降るから気をつけて」、「また大きな余震がくる」といったチェーンメールが転送された。
平成28年4月 熊本地震	Twitter に投稿された「動物園からライオンが放たれた」というデマや、「川内原発（鹿児島県）で火事」というデマが SNS で拡散された。
平成30年7月 西日本豪雨	SNS に「レスキュー隊のような服を着た窃盗グループが被災地に入っている」「犯人が乗っている車は〇〇で、ナンバーは〇〇〇〇」というデマが拡散された。
令和2年 新型コロナウイルス 感染症の流行	SNS 上で「新型コロナの影響でトイレトペーパーが今後なくなる」といった不確かな情報が投稿・拡散されたり、その内容が報道された。

出典：一般財団法人日本データ通信協会「チェーンメール対策 BOOK『撃退！チェーンメール』（2020年度版）」及び独立行政法人国民生活センター「新型コロナウイルス関連の消費生活相談の概要（2020年1月～4月）」より作成

